

青森県経済統計報告

平成 24 年 7 月 4 日
企画政策部統計分析課

1 青森県の推計人口（平成 24 年 6 月 1 日現在） 1

県人口	1,352,007 人（対前月 708 人減少）
自然動態	674 人減少（出生者数 832 人、死亡者数 1,506 人）
社会動態	34 人減少（転入者数 1,488 人、転出者数 1,522 人）

2 本県の経済動向（平成 24 年 4 月・5 月の経済指標を中心として）

（1）経済概況

本県経済は、東日本大震災の影響が薄れるなかで、生産面は横ばいの動きとなっているが、消費面の持ち直しが続いている。また、雇用面でも上向きの動きが続いている。

（2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産動向 平成 24 年 4 月の青森県鉱工業生産指数(平成 17 年=100)は、季節調整済指数が 109.0 で、前月比 1.0%の上昇となり、2 ヶ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は 104.3 で、前年同月比 32.4%の上昇となり、3 ヶ月連続で前年同月を上回った。 ... 2
- (2-2) 雇用情勢 平成 24 年 4 月の定期給与は 216,352 円で前年同月比 0.8%増となった。総実労働時間は 156.7 時間で前年同月比 1.4%増、所定外労働時間は 9.1 時間で前年同月比 7.2%増となった。平成 24 年 5 月の有効求人倍率（季節調整値）は 0.63 倍で、前月比 0.05 ポイント上回った。 ... 3
- (2-3) 物価 平成 24 年 5 月の青森市消費者物価指数（平成 22 年=100）は、総合指数が 99.9 となり、前月比 0.4%の下落、前年同月比 0.8%の下落となった。 ... 4
- (2-4) 個人消費 ・平成 24 年 4 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 143 億 5,200 万円 で前年同月比 3.0%増となり、2 ヶ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは 2.6%増となり、2 ヶ月連続で前年同月を上回った。
・平成 24 年 5 月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比 29.8%増となり、3 ヶ月連続で前年同月を上回った。また、主な宿泊施設は 20.0%増となり、3 ヶ月連続で前年同月を上回った。
・平成 24 年 5 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 3,717 台で、前年同月比 60.6%増となり、9 ヶ月連続で前年同月を上回った。 ... 5
- (2-5) 住宅建設 平成 24 年 5 月の新設住宅着工戸数は 485 戸で、前年同月比 22.5%増となり、2 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。 ... 6
- (2-6) 電力 平成 24 年 5 月の大口電力使用量は 2 億 1982 万 kWh で、前年同月比 43.4% 使用量増となり、4 ヶ月連続で前年同月を上回った。 ... 6

（3）景気動向指数 C I（平成 24 年 4 月分） 7

先行指数	149.3（前月を 10.5 ポイント上回り、5 か月連続で上昇した）
一致指数	122.5（前月を 2.5 ポイント上回り、4 か月連続で上昇した）
遅行指数	105.2（前月を 0.3 ポイント下回り、3 か月ぶりに下降した）

1 青森県の推計人口（平成24年6月1日現在）

【概況】

平成24年6月1日現在の本県推計人口は、1,352,007人で、前月に比べ708人の減少となった。

○自然動態

出生者数が832人、死亡者数が1,506人で、674人の減少となった。

○社会動態

転入者数が1,488人、転出者数が1,522人で、34人の減少となった。

総人口の推移

（単位：人）

	総数	性別		対前月増減率	増減数	自然増減数			社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
		男	女			出生者数	死亡者数	自然増減数			
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
23.6.1	1,364,631	641,502	723,129	-0.028%	-382	-528	879	1,407	146	2,224	2,078
23.7.1	1,364,252	641,261	722,991	-0.028%	-379	-406	853	1,259	27	1,506	1,479
23.8.1	1,363,895	641,084	722,811	-0.026%	-357	-418	796	1,214	61	2,013	1,952
23.9.1	1,363,591	640,968	722,623	-0.022%	-304	-450	877	1,327	146	2,210	2,064
23.10.1	1,363,038	640,662	722,376	-0.041%	-553	-443	781	1,224	-110	1,474	1,584
23.11.1	1,362,455	640,365	722,090	-0.043%	-583	-618	775	1,393	35	1,479	1,444
23.12.1	1,361,835	640,067	721,768	-0.046%	-620	-572	793	1,365	-48	1,154	1,202
24.1.1	1,361,053	639,658	721,395	-0.057%	-782	-726	732	1,458	-56	1,035	1,091
24.2.1	1,360,012	639,170	720,842	-0.076%	-1,041	-805	816	1,621	-236	963	1,199
24.3.1	1,358,799	638,575	720,224	-0.089%	-1,213	-893	709	1,602	-320	1,012	1,332
24.4.1	1,353,174	635,460	717,714	-0.414%	-5,625	-756	742	1,498	-4,869	3,822	8,691
24.5.1	1,352,715	635,268	717,447	-0.034%	-459	-661	716	1,377	202	3,907	3,705
24.6.1	1,352,007	634,904	717,103	-0.052%	-708	-674	832	1,506	-34	1,488	1,522

5月中の人口動態の推移

（単位：人）

年月		平14.5	15.5	16.5	17.5	18.5	19.5	20.5	21.5	22.5	23.5	24.5
自然動態	出生者数	1,149	999	942	956	984	1,007	936	796	835	879	832
	死亡者数	1,138	1,164	1,184	1,257	1,255	1,317	1,208	1,260	1,294	1,407	1,506
	自然増減数	11	-165	-242	-301	-271	-310	-272	-464	-459	-528	-674
社会動態	県外からの転入者数	1,909	1,815	1,555	1,693	1,643	1,596	1,299	1,367	1,311	2,224	1,488
	県外への転出者数	1,806	1,849	1,676	1,976	2,035	2,216	1,831	1,549	1,410	2,078	1,522
	社会増減数	103	-34	-121	-283	-392	-620	-532	-182	-99	146	-34
増減数計		114	-199	-363	-584	-663	-930	-804	-646	-558	-382	-708

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

2 本県の経済動向

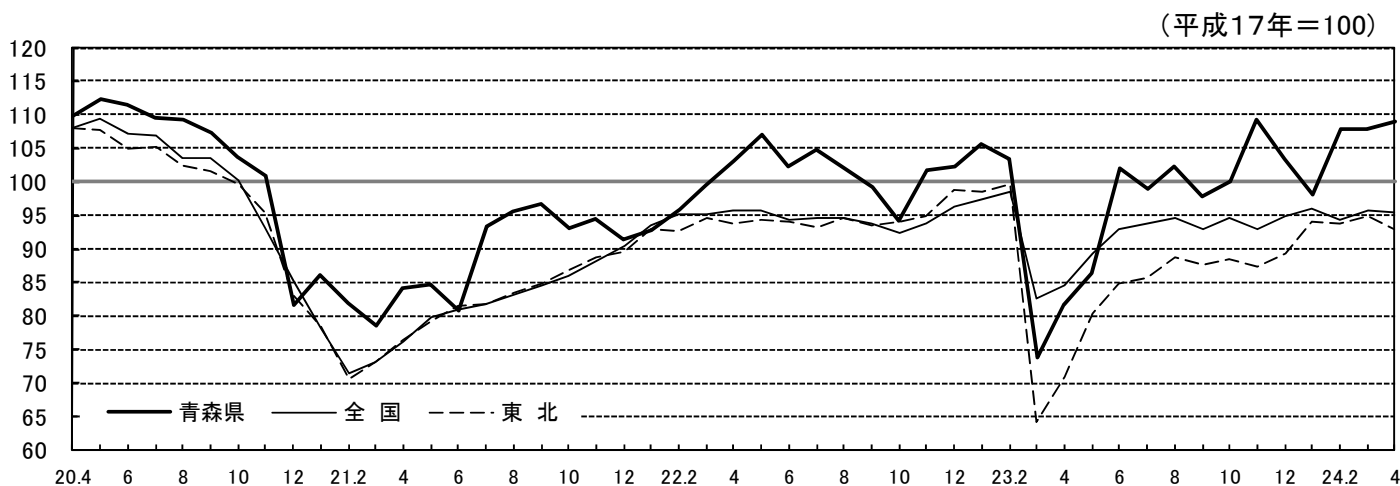
(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

平成24年4月の青森県鉱工業生産指数(平成17年=100)は、季節調整済指数が109.0で、前月比1.0%の上昇となり、2ヶ月ぶりに前月を上回った。また、原指数は104.3で、前年同月比34.2%の上昇となり、3ヶ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、一般機械工業、鉄鋼業などが上昇に寄与した一方、食料品工業、電子部品・デバイス工業、パルプ・紙・紙加工品工業などが低下し、鉱工業全体では1.0%の上昇となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数)

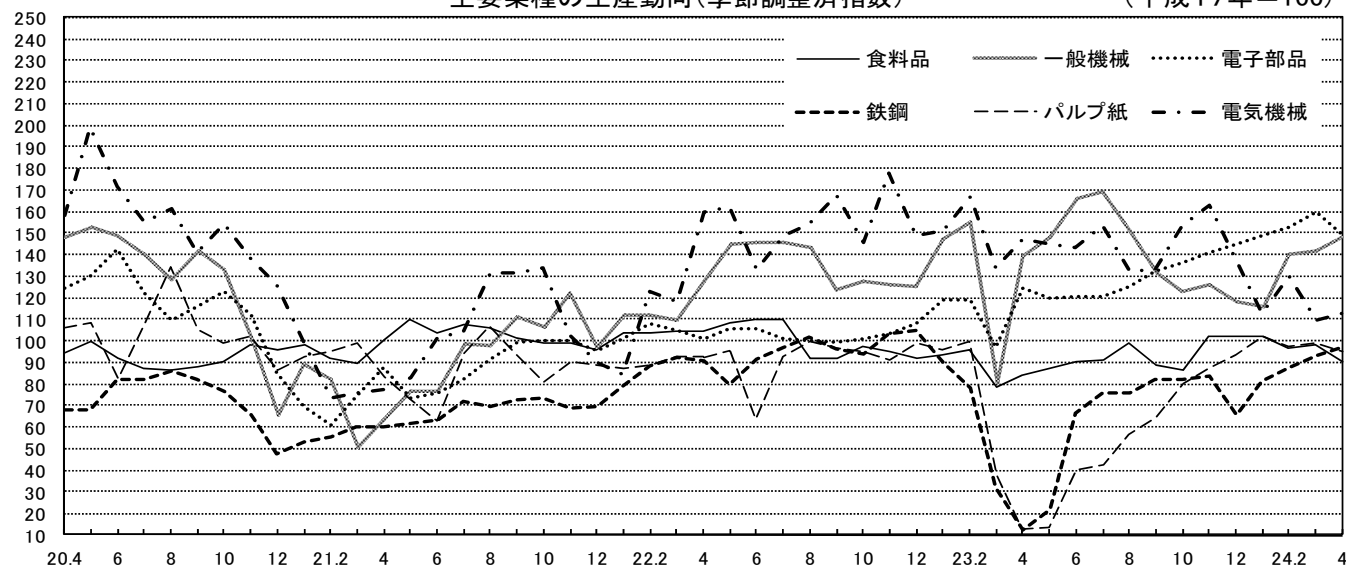


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 1.0%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
化学工業	232.4	198.6	食料品工業	-8.0	-110.0
一般機械工業	4.4	48.1	電子部品・デバイス工業	-6.6	-72.6
鉄鋼業	4.4	25.6	パルプ・紙・紙加工品工業	-4.0	-19.5
金属製品工業	7.7	22.0	非鉄金属工業	-12.7	-19.1
その他製品工業	115.6	20.4	プラスチック製品工業	-17.9	-11.6

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成17年=100)



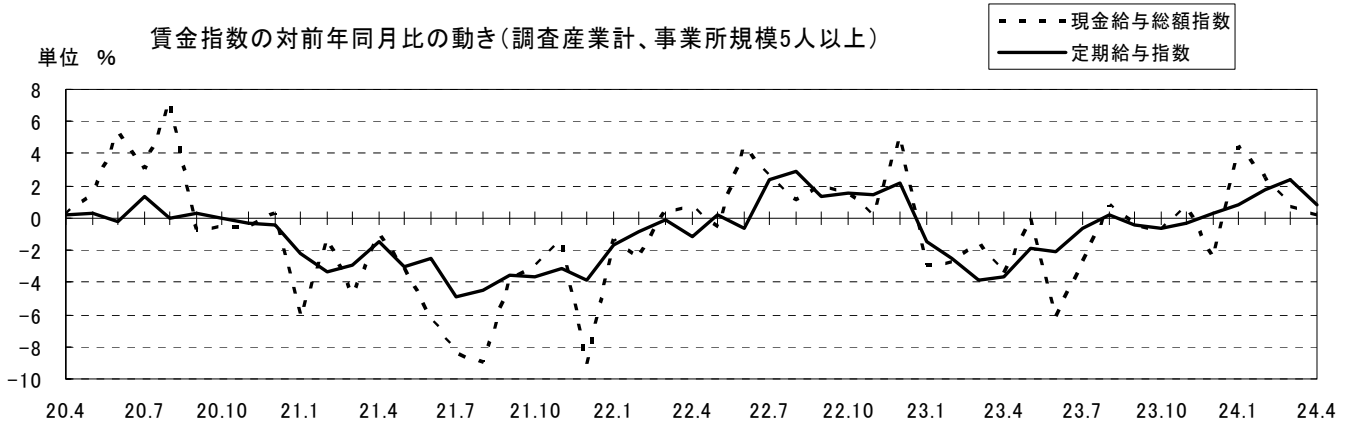
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成24年4月の定期給与は216,352円で定期給与指数(平成22年=100)では98.3となり、前年同月比0.8%増(現金給与総額223,074円、現金給与総額指数86.5、前年同月比0.2%増)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は81.8となった。

総実労働時間は156.7時間で、総実労働時間指数は101.4となり、前年同月比1.4%増となった。このうち、所定外労働時間は9.1時間で、所定外労働時間指数は100.0となり、前年同月比7.2%増となった。

平成24年5月の有効求人倍率(季節調整値)は0.63倍で、前月比0.05ポイント上回った。



賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	223,074 円	272,470 円	86.5	86.0	0.2 %	0.2 %
定期給与	216,352 円	264,389 円	98.3	100.6	0.8 %	0.3 %
特別給与	6,722 円	8,081 円	—	—	—	2.1 %
総実労働時間	156.7 時間	150.4 時間	101.4	102.6	1.4 %	0.4 %
所定内労働時間	147.6 時間	139.6 時間	101.4	102.3	1.1 %	0.0 %
所定外労働時間	9.1 時間	10.8 時間	100.0	105.9	7.2 %	5.3 %

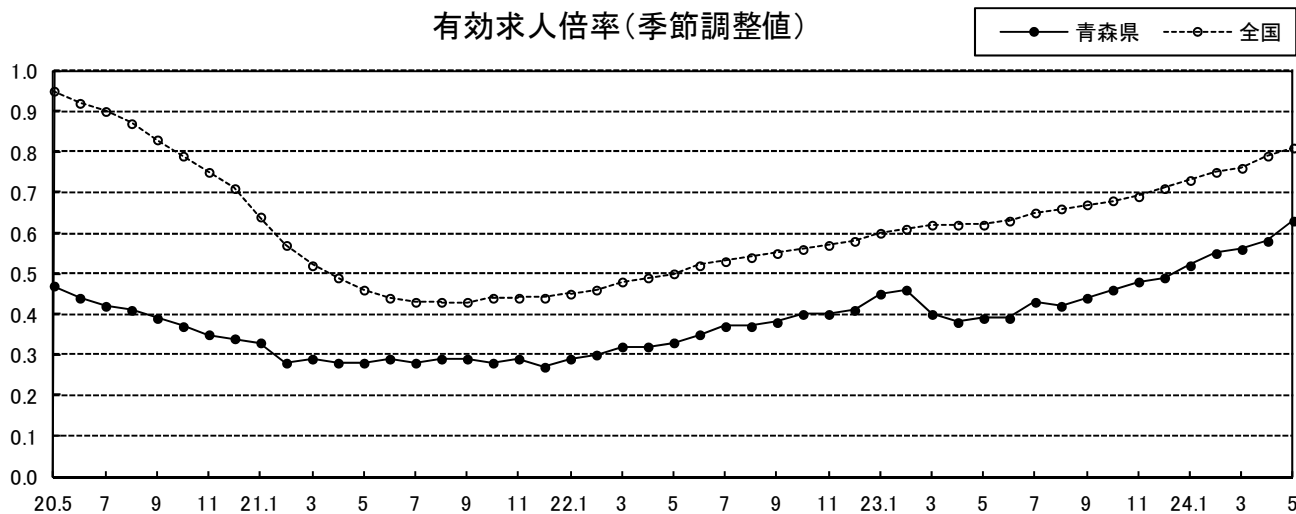
(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしている。

資料:県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」

有効求人倍率(季節調整値)



資料:青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価

平成24年5月の青森市消費者物価指数（平成22年=100）は、総合指数が99.9となり、前月と比べ0.4%の下落、前年同月と比べ0.8%の下落となった。

生鮮食品を除く総合指数は100.0となり、前月と比べ0.2%の下落、前年同月と比べ1.1%の下落となった。

食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は98.3となり、前月と比べ0.1%の上昇、前年同月と比べ1.4%の下落となった。

総合指数が前月と比べ0.4%の下落となった内訳を寄与度で見ると、食料、交通・通信などの下落が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ0.8%の下落となった内訳を寄与度で見ると、教養娯楽、住居などの下落が要因となっている。

図1 総合指数の動き

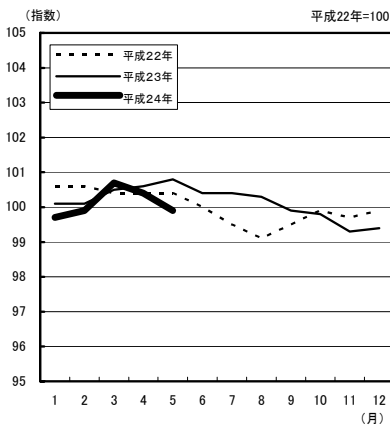


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

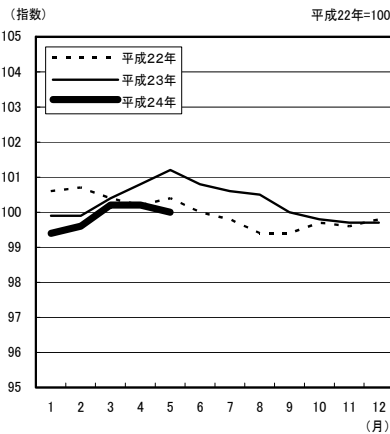
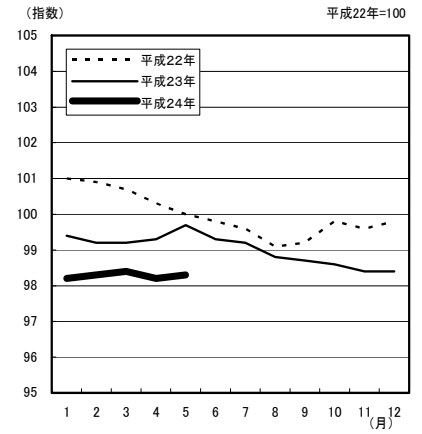


図3 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	99.9	100.0	100.2	98.3	98.7	98.4	98.1	109.9	94.7	102.6	99.3	102.6	96.7	93.5	103.5
前月比(%)	▲ 0.4	▲ 0.2	▲ 0.5	0.1	▲ 1.5	▲ 5.9	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.7	0.9	0.6	▲ 0.8	0.4	0.8	▲ 0.1
寄与度	—	▲ 0.16	▲ 0.41	0.08	▲ 0.38	▲ 0.27	▲ 0.02	▲ 0.02	▲ 0.02	0.03	0.03	▲ 0.11	0.01	0.07	0.00
前年同月比(%)	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 1.4	0.1	6.7	▲ 1.5	0.9	▲ 4.5	1.3	▲ 0.8	▲ 0.3	0.0	▲ 4.2	▲ 1.0
寄与度	—	▲ 1.10	▲ 0.61	▲ 0.88	0.03	0.27	▲ 0.30	0.10	▲ 0.15	0.05	▲ 0.04	▲ 0.05	0.00	▲ 0.41	▲ 0.06

資料：県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ 寄与度とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%)の値に一致する。

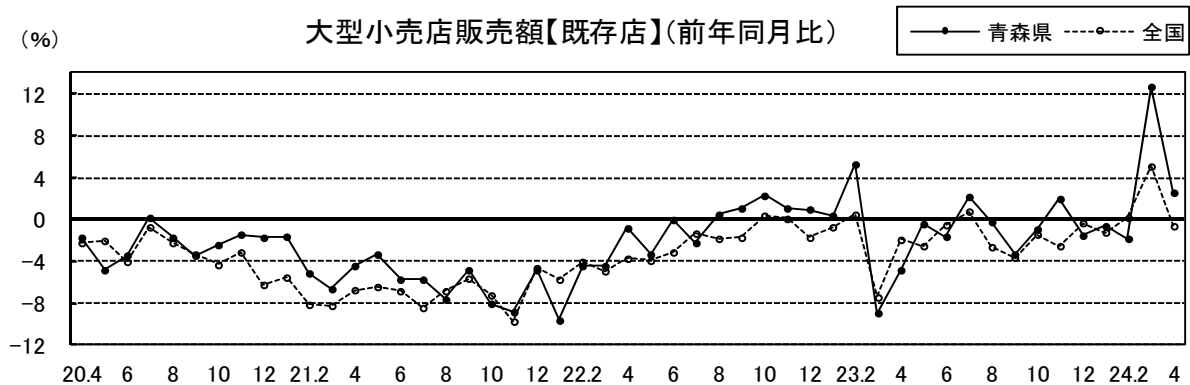
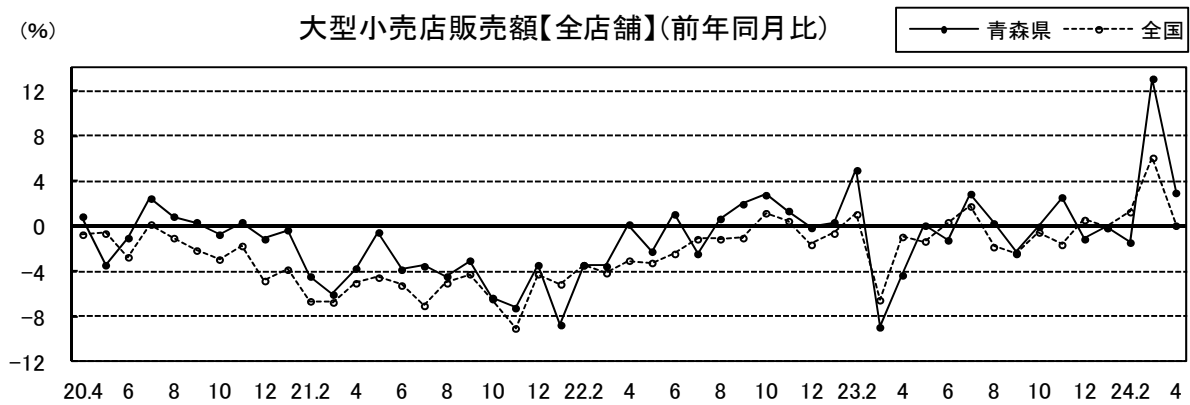
前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

(2-4) 個人消費

平成24年4月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが143億5,200万円で前年同月比3.0%増となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは2.6%増となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。飲食料品、衣料品などが好調であったことによる。

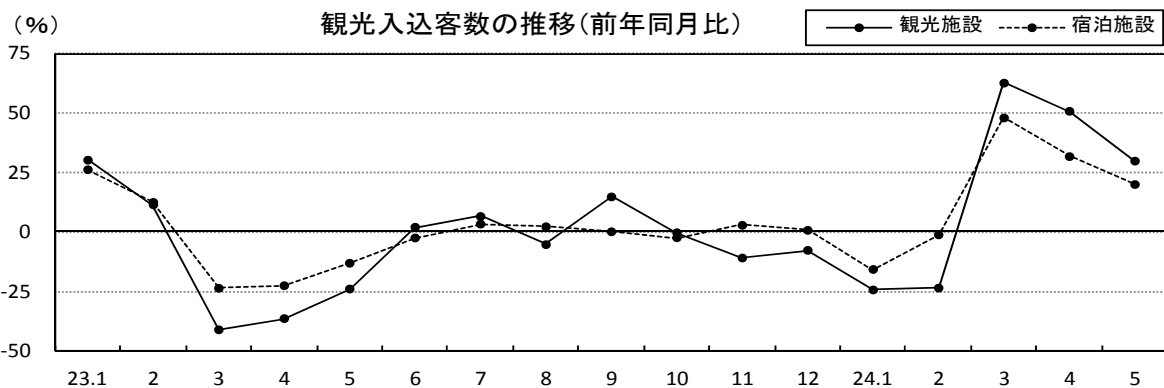
平成24年5月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比29.8%増となり、3ヶ月連続で前年同月を上回った。また、主な宿泊施設は20.0%増となり、3ヶ月連続で前年同月を上回った。観光施設はほとんどの施設で増加し、宿泊施設はむつ市以外の地域で増加したことによる。

平成24年5月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,717台で、前年同月比60.6%増となり、9ヶ月連続で前年同月を上回った。普通車、小型車、軽乗用車がいずれも増加したことによる。

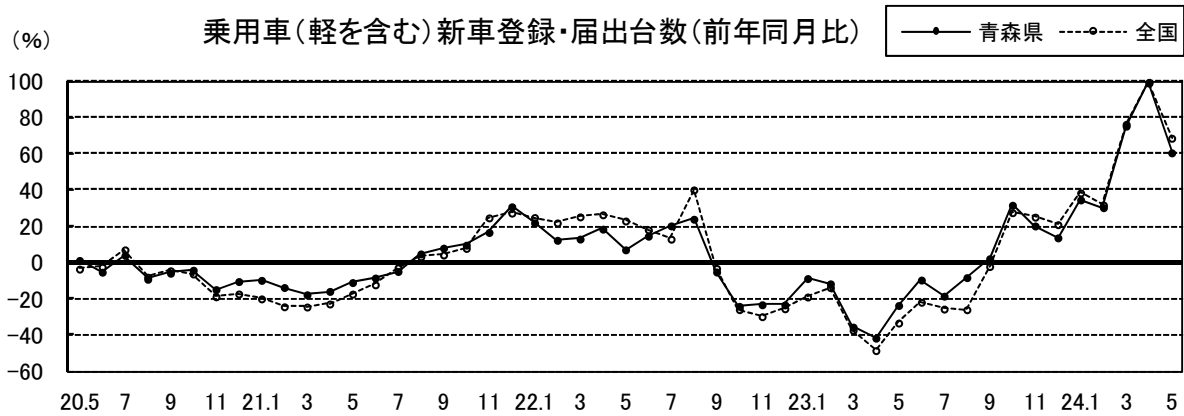


資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

- * 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。
そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



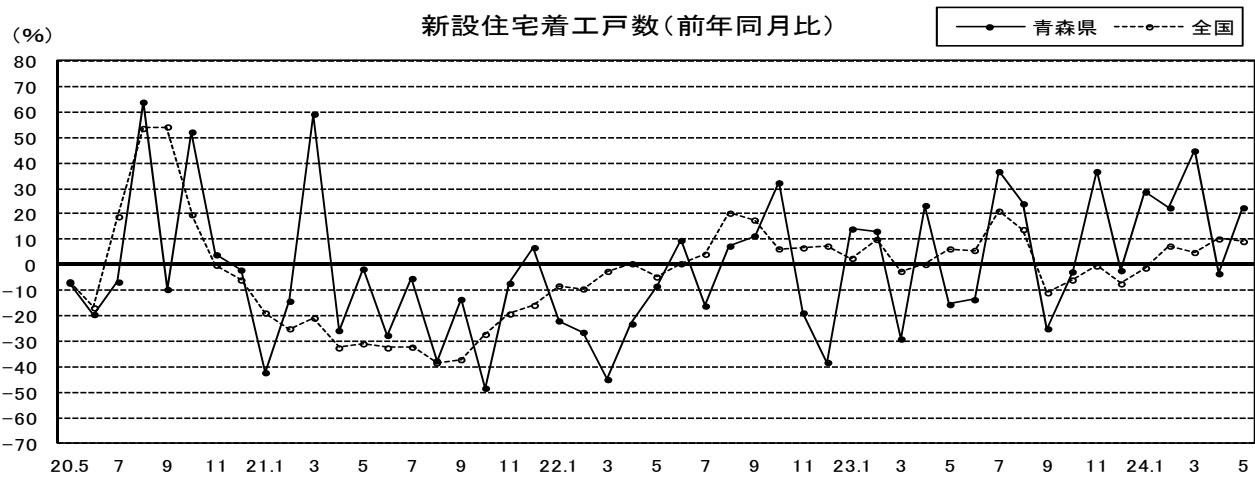
資料：県観光企画課「月例観光統計」 ※観光施設36施設（～23.12は34施設対比）、宿泊施設56施設



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

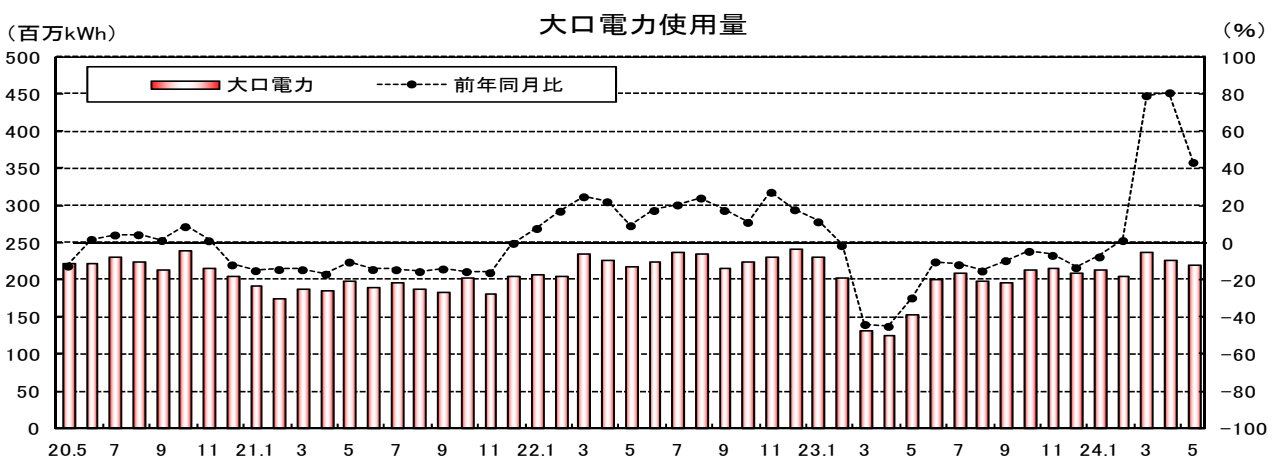
平成24年5月の新設住宅着工戸数は485戸で、前年同月比22.5%増となり、2ヶ月ぶりに前年同月を上回った。持家、貸家、分譲住宅が増加したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 電力使用量

平成24年5月の大口電力使用量は2億1982万kWhで、前年同月比43.4%増（一昨年同月比1.0%増）となり、4ヶ月連続で前年同月を上回った。製造業を中心に増加したことによる。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

(3) 青森県景気動向指数

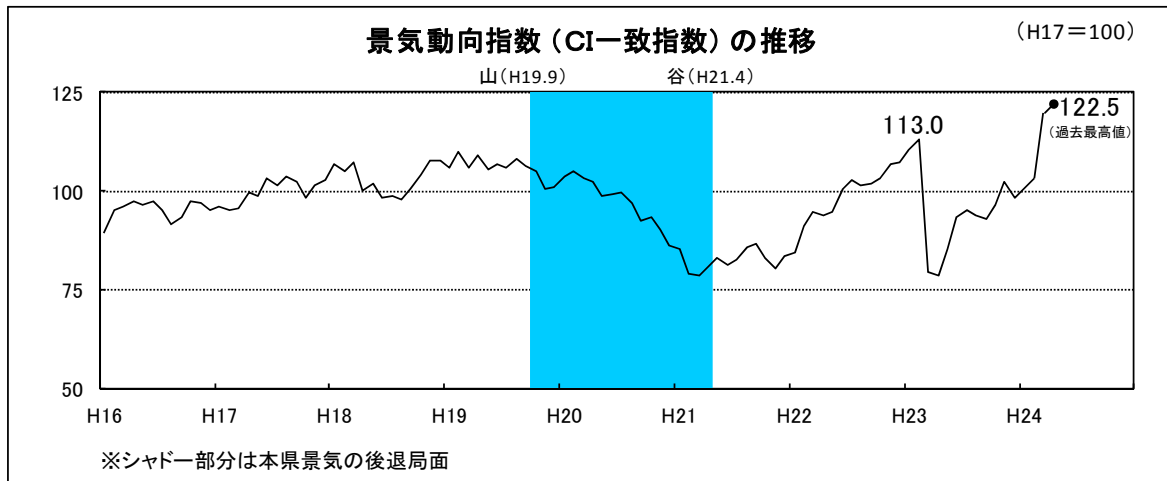
平成24年4月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数 149.3、一致指数 122.5、遅行指数 105.2 となった。

先行指数は、前月を 10.5 ポイント上回り、5 か月連続で上昇、過去最高値となった。(これまでは、平成24年3月(前月)の 138.8 が最高)

一致指数は、前月を 2.5 ポイント上回り、4 か月連続で上昇、過去最高値となった。(これまでは、平成24年3月(前月)の 120.0 が最高)

遅行指数は、前月を 0.3 ポイント下回り、3 か月ぶりに下降した。

4月の一致指数は、消費・物流関連等の指標がプラスになったことから、上昇した。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
先行系列					
新規求人倍率(全数)	7.41	2か月ぶり	新設住宅着工床面積	-3.39	4か月ぶり
乗用車新車登録台数	5.47	2か月連続	企業倒産件数	-3.23	2か月ぶり
建築着工床面積	4.59	3か月ぶり	生産財生産指数	-2.06	3か月ぶり
中小企業景況DI	2.26	3か月連続	所定外労働時間指数(全産業)	-0.99	2か月連続
一致系列					
旅行取扱高	3.06	2か月連続	東北自動車道IC利用台数	-2.20	2か月ぶり
輸入通関実績(八戸港)	2.62	3か月連続	大型小売店販売額(既存店)	-1.77	2か月ぶり
有効求人倍率	1.30	8か月連続	大口電気使用量	-0.78	4か月ぶり
鉱工業生産指数	0.28	2か月ぶり			
遅行系列					
公共工事請負金額	1.22	2か月ぶり	現金給与総額(全産業)	-1.02	2か月連続
県内金融機関貸出残高	0.23	2か月ぶり	青森市消費者物価指数(総合)	-0.84	4か月ぶり
家計消費支出(勤労者世帯:実質)	0.16	3か月ぶり	常用雇用指数(全産業)	-0.22	3か月ぶり
			りんご消費地市場価格	-0.11	4か月ぶり

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数(DI)		
先行指数	75.0%	(4か月連続で50%を上回った)
一致指数	71.4%	(9か月連続で50%を上回った)
遅行指数	71.4%	(8か月連続で50%を上回った)

訂正のお知らせ

平成24年6月6日に公表いたしました「青森県経済統計報告」に、一部誤りがありました。お詫びして、訂正いたします。

<訂正箇所>

- ・P5「(2-4) 個人消費」上から2行目
 - (誤) (一昨年同月比 11.1%増)
 - (正) (一昨年同月比 3.0%増)